第78回国民体育大会（フェンシング競技）香川県予選会　選手選考方法

【成年男子】

フルーレ競技×１ラウンド　　サーブル競技×１ラウンド

【成年女子】

フルーレ競技×１ラウンド　　エペ競技×１ラウンド

【少年男子及び女子】

フルーレ競技×２ラウンド

国体予選会申し合わせ事項

●最終順位の決定

①各ラウンドの１位は１点，２位は２点…のように順位をそのままポイントにし、

各ラウンドのポイントの和の少ない者から順位を付ける。

②同点の場合は、各ラウンドの最高順位とその回数が上の者が上位とする。

③②で同位になった場合は、ア）全ラウンドの総勝数の多い者、イ）全ラウンドの

総突き数－総被突き数の多い者、ウ）全ラウンドの総突き数の多い者の順で順位

を付ける。

●ラウンド順位の決定

①勝数の多い者

②総突数－総被突数の多い者

③総突数の多い者

※①～③まで同じ者がいてもバラージは行わず、同順位とする。

●国体選手の決定

　原則、以下の方法で決定する。なお、県フェンシング協会の特別な事由による推薦

によって決定する場合がある。

①選考試合の１位および２位は国体メンバーに選出する。

　②３人目のメンバーについては、県フェンシング協会の選考会議により決定する。

【今年度の留意点】

・成年男子については、藤長選手、金高選手、前田選手が監督資格を有しているので、

３名のうち誰かが成年男子監督兼選手とする。したがって、成年男子の選考試合による選手の

選出は２名とする。

・成年女子については、前田選手、蓮井選手が監督資格を有しているので、成年女子監督兼選手としてどちらかは絶対に入る。【両名が入った場合は、監督は話し合いのもと決める。】

・少年男子及び女子については、選考試合による選手の選出をそれぞれ３名とする。